

浜松市

事例3 「プロジェクト・ジュントス」事業

事例3 「プロジェクト・ジュントス³」事業（浜松市）

本事業は、在住外国人の子どもの不就学や不登校を抑止し、また、青少年を支援するため、外国人コミュニティやボランティア団体との協働により、学習支援を行う教室を設置・運営するものである。

1. 外国人住民の現状

浜松市内の外国人登録者数は約2万7千人（2011年1月末現在）であり、市の人口に占める割合は3.29%となっている。国籍別にみるとブラジル人が最も多く、外国人の約半数に当たる約1万3千人を占め、この数は全国最多である。金融危機の影響等により、外国人登録者数は減少傾向が続いている。

2. 背景・事業の目的

外国人の子どもには就学義務が課せられていないため、就学環境が安定せず、不就学や不登校となる子どもへの対応が従来から課題となっている。特に、2008年の金融危機後、保護者の雇用の急激な悪化を背景に、金銭的理由から外国人学校をやめる子どもの増加や、言葉の壁により公立学校への転校を躊躇するなど、外国人の子どもの就学に係る課題が顕在化した。また、不登校や授業を十分に理解できない子どもたちも存在することや、特に中学校の授業内容について行くのに大変な苦労があるとの声も多くなっていた。

こうした中で、外国人の子どもの教育支援事業については、教育委員会を中心として多数実施されている。しかしながら、子どもの置かれている状況は日本語能力や親の状況などさまざまであることも踏まえて、外国人コミュニティや市民が主体的に参加し、現場のニーズに応じてきめ細かく外国人を支援する形の事業を目指して、浜松市独自の事業の実施が検討された。

事業の企画にあたり、ブラジルと比べて比較的数が少ないフィリピンやベトナムの子どもへの支援について課題が認識されていた中で、それぞれの外国人コミュニティ等に事業の参加を呼びかけたところ、ニーズが一致することとなった。さらに、静岡県内には夜間中学がないため、学齢期を超えた子どもたちの対応も課題となっていた。

これらのニーズの把握と検討の結果、2009年度に「地域活性化、経済危機対策特別交付金」の一部を活用して事業の開始に至った。

³ 「ジュントス」はポルトガル語で「一緒に」を表す。

3. 事業の内容

(1) 事業の実施主体

本事業は、浜松市から浜松国際交流協会に委託して事業を実施している。浜松国際交流協会は学習支援の内容、支援員の配置など事業全体のコーディネート、ならびに事業事務を行っており、以下のボランティア団体が、教室運営の第一線として協力している。

- ・ フィリピンナガイサ（資料3）
- ・ NPO法人ブラジル文化振興会（資料4）
- ・ 南米日系人青少年の学び直しを支援する会
- ・ 静岡県ベトナム人協会

(2) 事業の実施地域

市内の4か所において、教室を開催している。

(3) 教室の対象・内容

目的に応じ、「学習支援教室」「学び直し教室」「仲間づくり教室」の3種類の教室を設けている。

① 学習支援教室

同教室は、学齢期の不就学・不登校等の日本語指導が必要な児童生徒を中心に、日本語指導や教科学習支援を行うものである。

「ジュントス南部教室」は、主にフィリピンの子どもたちを対象とする教室である。土曜日には小学校・中学校に通う子どもたち向けに、火、水、金曜日には学齢期を超えた子どもたち向けに、日本語学習、教科学習が行われている。

また「ジュントス三方原教室」は、主にベトナムの子どもたちを対象とした学習支援教室である。従来からカトリックの教会を中心としたベトナム人のコミュニティが形成されており、その教会を会場として実施されている。学齢期の子どもを中心に教科学習が行われている。



ジュントス三方原教室の様子

出所) 浜松市国際交流協会ウェブサイト

<http://www.hi-hice.jp/aboutus/business.html>

② 学び直し教室

同教室は、義務教育年齢期を超過し、義務教育卒業資格を持たない青少年や、基礎学力や日本語能力の問題等で高校等への進学希望がかなわなかった青少年を対象に、学び直しや居場所づくりを目指すものである。

教室の運営には、大学の教職員や学生ボランティアも参加している。同教室の学習者の年齢構成は、15～18歳が6人、19歳以上が38人となっている。

③ 仲間づくり教室

同教室は、国籍や年代を問わず、社会のルール、日本の文化、ブラジルをはじめとした外国文化、学校のシステムなどの理解を促し、不就学や不登校とならないための仲間づくり、日本語を中心とした学習支援を行うものである。

「ジュントス安松教室」(資料2)は、主に南米系の子どもたちを対象とした仲間づくり教室である。バイリンガルのコーディネータによる子どもたちの悩みの共有や、レクリエーション等を通じた日本語や日本のマナーの学習、ポルトガル語やブラジル文化の学習が行われている。

これらの教室においては一律のカリキュラムはなく、それぞれの教室において指導の工夫がなされている。外国人の子どもたちの日本語能力の厳密な計測は難しいため、学習支援教室では現場の指導者が子どもの様子を見ながら、日本語の習得と教科学習(必要に応じて母語による指導もあり)のバランスを考えて指導し、プリントなどの手作り教材の作成や学校の宿題の支援

などを実施している。

また、学習支援教室と仲間づくり教室においては、子どもの教育への保護者の関わりを重視しており、面談の実施やクリスマス会、発表会等を開催し、保護者に実際に来てもらって話をする機会を作る等の工夫がなされている。

なお、教室を受講するための授業料は無料であるが、一部の教室は事故に備えた保険料を課している。また受講期間の制限は設けられていない。

4. 事業実施年度・予算額

本事業の年度ごとの予算は次のとおりである。

- ・ 2009年度：19,624千円（地域活性化、経済危機対策特別交付金を活用、決算額）
- ・ 2010年度：15,400千円（市単独事業）
- ・ 2011年度：15,400千円（市単独事業）

5. 事業の実績・成果等

本事業の成果としては、文化背景を同じくする子どもたちが安心して学ぶ場所を提供でき、子どもたちの学習意欲の向上へとつながっていること、きめ細かな学習指導ができたことにより、高校進学や日本語検定などへの受験意欲の向上、合格等の結果へつながっていること、外国人コミュニティと協働して行うことにより、コミュニティのエンパワメントの向上が図られていることなどが挙げられる。

本事業については、開催場所の拡充などの要望も寄せられている。浜松市では、外国人の子どもの不就学ゼロを目指し、本事業の3年間の成果も踏まえながら、今後の関連事業の運営について検討がなされる予定となっている。

浜松市プロジェクト・ジュントス事業



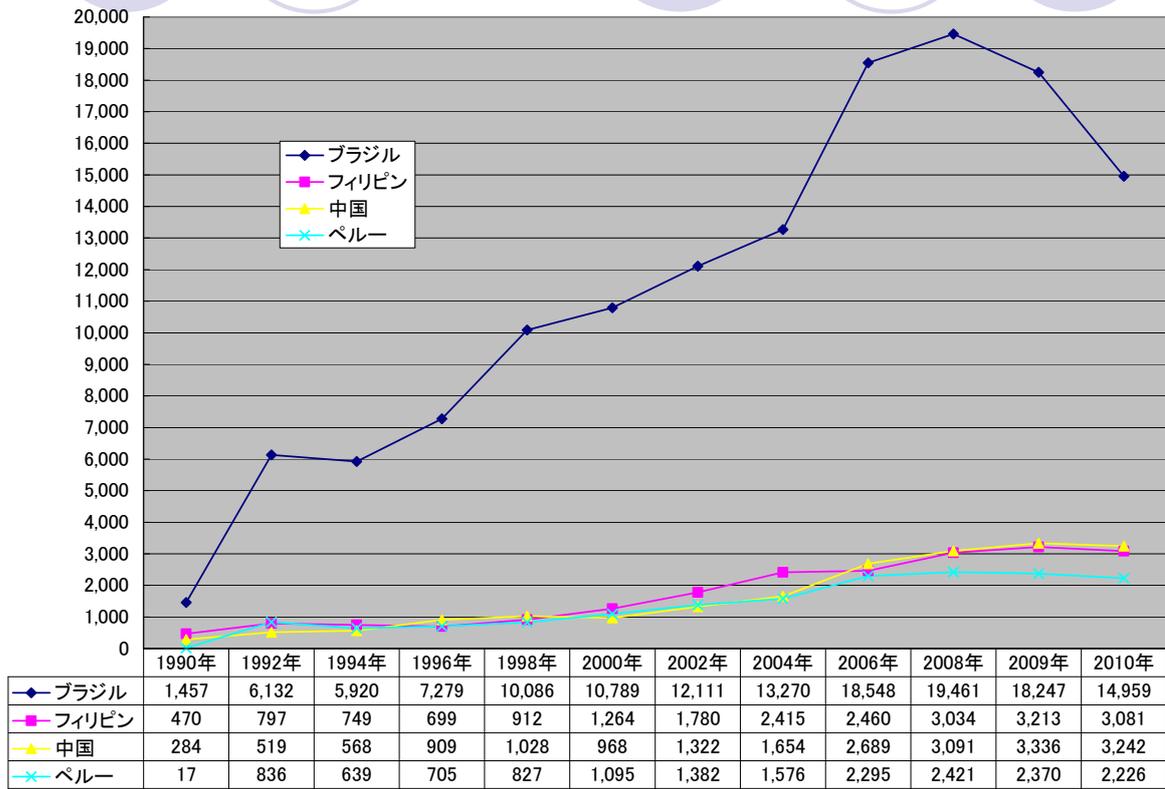
2011年2月24日
浜松市国際課

浜松市の外国人登録者数

浜松市の状況（平成23年1月末日現在）

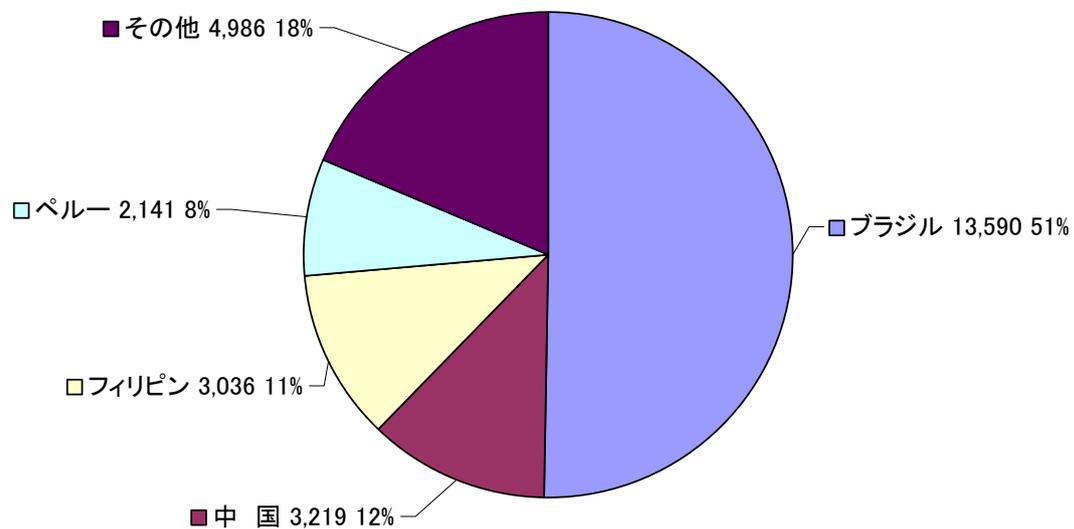
総人口	819,782人
うち外国人登録者数	26,972人
（総人口に占める割合	3.29%）
うちブラジル	13,590人
（総人口に占める割合	1.65%）

浜松市の外国人登録者数の推移



浜松市の外国人登録者数

国籍別外国人登録者数(平成23年1月末日現在)



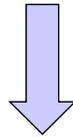


ジュントス教室

- 1 事業の背景・必要性
外国人の子どもたちは・・・
 - ① 公立学校へ通学
 - ② 外国人学校へ通学 → 各家庭の判断
経済的な理由・教育制度の理解が不十分

→不就学や不登校などの状態の子どもの存在

→2008年秋以降の経済不況により保護者の雇用悪化



2009年8月スタート
(地域活性化・経済危機対策特別交付金)



ジュントス教室

2 目的

不就学・不登校等外国人の青少年が抱える様々な課題に対する決め細かく柔軟な支援

教育専門家・地域エスニックコミュニティー等で実行委員会を組織

大学関係者・NPO団体等やボランティアとの連携

**青少年の教育の充実や健全育成を目指す
教室を開設**



3 内容

①学習支援教室

日本語指導・教科学習支援

②学び直し教室

学び直し・居場所づくり

③仲間づくり教室

不就学等にならないための仲間づくり・日本語等の学習支援



4 運営体制

浜松市から浜松国際交流協会に委託。

教室運営は協力団体と実施。

- NPO法人ブラジル文化振興会
- 南米日系人青少年の学び直しを支援する会
- フィリピンナガイサ
- 静岡県ベトナム人協会



ジュントス教室

5 予算・財源

21年度 決算額 19,624千円

(地域活性化、経済危機対策特別交付金27,499千円のうちジュントス教室分)

22年度 予算額 15,400千円 (市単独事業)

23年度 予算額 15,400千円 (市単独事業)



ジュントス教室

6 成果 (平成23年2月1日現在)

登録者数 174人

のべ参加人数 4,261人

各教室ごとの目的や特性に沿った成果が出てきている。中学校卒業程度認定試験の受験や高校等の受験、不登校等の防止など。

共通のアイデンティティを持つコミュニティによる支援→居場所づくり・コミュニティ自体のエンパワーメント

ジュントス安松教室



ジュントス安松教室

場所：安松町（芳川小学校ちかく）

日時：水・金／15：30～17：00、
土／9：30～12：00

対象：6～15歳

内容：主にブラジル・ペルーなど南米系の子どもたちのための「仲間づくり」教室。日本語・ポルトガル語の学習のほか、ルールやマナー、文化を学ぶ。

ジュントス三方原教室



ジュントス三方原教室

場所：三方原カトリック教会（三方原町）

日時：木・土／18：30～20：30

対象：6～15歳（小・中学校年齢）

内容：主にベトナムの子どもたちのための「学習支援」教室。日本語学習、教科学習（国語・算数が中心、その他の教科もあり）を行い、学校の授業のサポートをする。



ジュントス南部教室

場所：多文化共生センター（火・木）、
南部公民館（土）

日時：火・木・土／14：00～16：00

対象：6～19歳

内容：主にフィリピンの子どもたちのための「学習支援」教室。日本語学習、教科学習で学校の授業をサポートする。火・水・金は主に就学年齢を超えた子どもが対象、土曜は小・中学校年齢の子どもが対象。



ジュントス学び直し教室

ジュントス学び直し教室

場所：多文化共生センター・浜松学院大学

日時：月～金／19：00～21：00

対象：15～30歳の外国人青少年

内容：義務教育年齢は超えてしまったけれど、もう一度勉強したい青少年のための「学び直し」教室。基礎学力（日本語の読み書き、数学、英語）のほか、体育、文化や経済問題、社会人としての職業生活の目標設定支援も行う。

平成22年度

フィリピンナガイサの活動



「ナガイサ」は『仲間といっしょにがんばろう!』という意味です

1 ジュントス南部教室 (5~19才) (浜松市委託)

- ・日本の学校についていけるように日本語や教科を勉強します。(小・中学生、高校生)
- ・高校や大学、専門学校へ進学を目指して主に日本語を勉強します。(学齢期超の子ども)

◆期間：5月15日～3月18日

◆日時：土曜 13:30-15:30…小中学生

◆場所：南部公民館

火・木曜 13:30-15:30…15才以上

◆場所：浜松市多文化共生センター



2 フィリピン人のための日本語教室 ~人とつながり、地域をつなげていこう~ (文化庁委嘱)

- ・フィリピン人が安定した生活を送り、よりよい暮らしを築くために、バイリンガル講師が生活に必要な日本語と情報を教えます。
- ・日本人と日本語で交流する「おしゃべりタイム」を通して、地域とつながっていくことを目的としています。

◆期間：6月12日～2月26日 ◆日時：土曜 13:30-15:30 ◆場所：南部公民館



3 フィリピン人失業者のための日本語教室 (静岡県委託)

- ・仕事に必要な日本語やマナーを学びます。
- ・日本語能力検定試験3級取得やパソコンスキルの上達を目指し、就職の幅を広げます。

◆期間：7月14日～1月31日(予定)

◆日時：月・水・金曜 13:30-15:30 ◆場所：南部公民館 (パソコン講座の回のみ浜松学院大学)



4 フィリピンナガイサ日本語教室

- ・少人数でアットホームなクラスです。(※期間はお問い合わせ下さい)

◆日時：金曜 13:00-14:30 ◆場所：浜松市多文化共生センター



その他

■フィリピンの歌やダンス、文化を出前講座として紹介

◆4月24日…グレイスホーム(介護施設)

◆5月19日…U-Toc(外国人学習支援センター)

■パスポート更新サービス

◆7月3日…浜松市多文化共生センター(共催：フィリピン大使館)

■チャリティーコンサート

◆10月3日(日)…Uホール 13:30-16:00



「フィリピンナガイサ」 受講料や会費については直接お問い合わせ下さい

080-4308-8380 (タガログ語) 080-3671-8380 (日本語) 代表：水口 担当：中村・半場

<http://filipinonagkaisa.sitemix.jp/>



FILIPINO NAGKAISA CHARITY CONCERT

フィリピンナガイサ チャリティーコンサート



おかげさまで、フィリピンナガイサは今年で16年目を迎えます。今年も日ごろの感謝の気持ちをこめて、昨年好評だったチャリティーコンサートを行います。私たち母国の歌やダンスを披露しますので、どうぞ皆様お越しく下さい。

Magkakaroon ng pangalawang concert ang Filipino Nagkaisa para sa selebrasyon ng Ika labing anim (16th) na taon ng samahan. Ang pangunahing layunin nito ay upang tulungan ang mga batang nagsusumikap mag-aral ng mabuti, ngunit may kakulangan sa kagamitan o gamit sa eskwelahan. Ang kikitain ng concert na ito ay ipambibili ng School supplies at ipapadala sa Pilipinas.

Malugod po namin kayong inaanyayahan na panoorin ang mga talented nating kababayan dito sa Hamamatsu sa kanilang galing sa pag-awit at pagsayaw. Salamat po.

チャリティーの目的

フィリピンには、生活に困窮しており、学校へ通う靴やカバン、文房具などが買えない子どもたちがいます。こうした子どもたちが明るく楽しく、一生懸命に勉強できるように、収益の一部で子どもたちに必要な物品を購入し、フィリピンへ送ります。

■Date: **OCTOBER 3(SUN). 2010/2010年10月3日 (日)**

■Time: **1:30 - 3:30 PM** (Gate opens at 1:00 PM/開場 午後1時)

■Place: **U-Hall/Uホール** (Hamamatsu-shi Naka-ku Jouhoku 1-8-1/浜松市中区城北1-8-1)

■Ticket: ADULT/大人…¥1,000 CHILD/子ども…¥500 FN Member/FN会員…¥800

■Program

- Philippine songs and dances/フィリピンの歌やダンス
- Raffle Draw/お楽しみ抽選会
 - # 1 Round trip air plane ticket for philippines/フィリピン往復航空券
 - # 2 Flat TV/フラットテレビ
 - # 3 Digital Camera/デジタルカメラ
 - # 4 Vacuum Cleaner/掃除機
 - # 5 Groceries/ギフトセット

☆There still be a surprise gift for 300 persons (First come first serve basis).

なお、今年はさらに先着300名様に『おたのしみプレゼント』があります☆

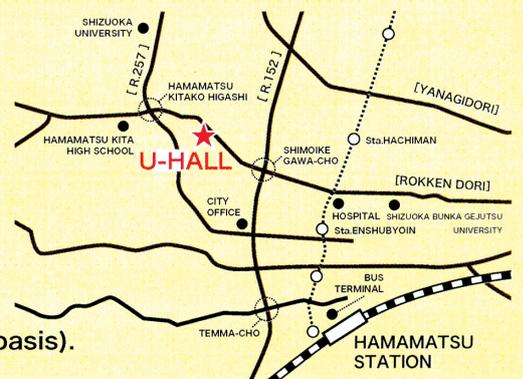
■Contact: Darlene Sugiyama 090-8555-6626, Grace Nakamura 080-4308-8380

■Sponsor:



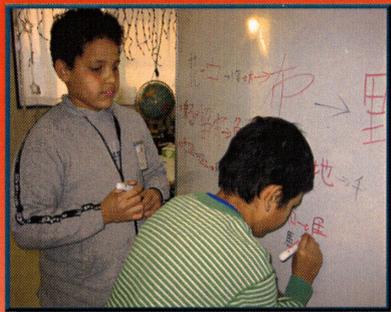
エムテック、Hiramoto、WAS WORLD AIR SERVICE、TETAY's mini mart、ABEND、Filipino Nagkaisa

WEB SITE <http://filipinonagkaisa.sitemix.jp/>



日本語教室

日本語会話 (大人)
 日常生活テーマで、色々話しながら勉強しましょう
 月曜日 19:00 ~ 20:30
 水曜日 19:00 ~ 20:30



子供日本語教室
 読み書きや会話の習得
 月曜日 15:30 ~ 17:00

無料

親子日本語教室
 親と日本学校を通ってる子供達とのコミュニケーションの回復。
 火曜日 19:00 ~ 20:30



浜松市南区安松町11-1
 お問い合わせ : 053-461-0040 / 090-1748-9092 (藤井ロドリゴ)



NPO ブラジル文化交流振興会

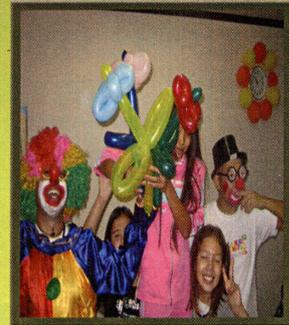
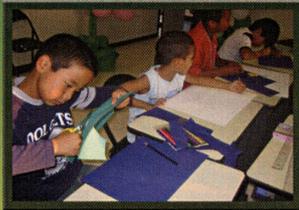


Fanshima Arts



仲間づくり教室

楽しくポルトガル語と日本語を勉強しましょう。
文化・レクリエーション(ゲーム・遊び・社会見学・レクリエーション)

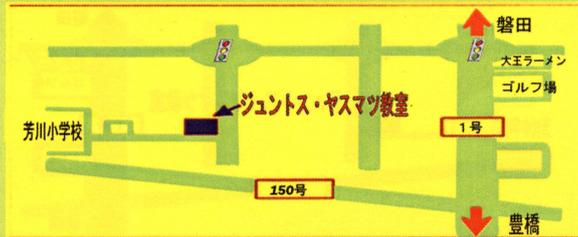


水曜日 15:30 ~ 17:00
土曜日 9:30 ~ 12:00

浜松市南区安松町11-1
お問い合わせ：053-461-0040 / 090-1748-9092 (藤井ロドリゴ)

無料

Francisana Art's



NPO ブラジル文化交流振興会

この教室は市役所国際課の支援を受けています

